



蝶の羽ばたきを想う

キャリア開発・研究推進課主事

高谷 憲

タカヤ ケン

私は音楽一とりわけロックが好きで、中でも愛してやまないのが GOING UNDER GROUND というバンドである。このバンドメンバーと親交が深い小説家、中村航の作品もまた、愛してやまない。

中村氏もかつてはバンドマンであり、工業系の大学を卒業後は、エンジニアとして働いていたという。その経験からか、作中には音楽ネタや、本筋には無関係のような機械類が

登場することが多い。『ぐるぐるまわるすべり台 (2004年)』『あなたがここにいて欲しい (2007年)』は、超有名バンドの曲名の和訳でもある (同曲は作中にも登場する)。他にも金属を磁化する「マグネタイザー」や、重いものをエア圧で持ち上げる「バランサー」といった機械が登場するのだが、これらは物語の中で重要なモチーフとなる。

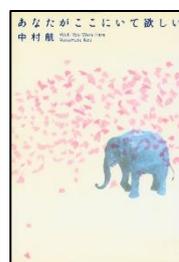
自分の経験が、後にどのような影響をもたらすかは不確定だ。だけど、全て繋がっていることは確かで、その結末が報われることを、私たちは祈らずにはられない。『あのとき始まったことのすべて (2010年)』は、私の一番のお気に入りだ。

保健大では、保健・医療・福祉の専門分野を学ぶことができ、社会ではそれらの知識を存分に活かすことができる。学生の皆さんには、学業のみならず、学生生活で起こる一つ一つを心に留め、4年間を精彩に富み、厚みのあるものにしてほしいと思う。全ては今この瞬間に始まり、まだ見ぬ未来のあなたに集約していく、その連続なのだから。



『ぐるぐるまわるすべり台』

中村航
文藝春秋
913.6||N37



『あなたがここにいて欲しい』

中村航
祥伝社
913.6||N37



『あのとき始まったことのすべて』

中村航
角川書店
913.6||N37



『僕が好きな
人が、よく眠
れますように』
中村航
角川書店
913.6||N37



『トリガール!』
中村航
角川マガジズ
913.6||N37



『絶対、最強
の恋のうた』
中村航
小学館
913.6||N37



『100回泣くこ
と』
中村航
小学館
913.6||N37



『夏休み』
中村航
河出書房新社
913.6||N37



『リレキシヨ』
中村航
河出書房新社
913.6||N37

